

# 世界の民族衣装展 中央アジアの染織



今年度 第2回の世界の民族衣装展は「中央アジアの染織」と題し、ウズベキスタン、トルクメニスタンの衣装や装飾布を展示いたします。

ウズベキスタンの絁の布は、柄の輪郭がにじんだように見えることから、水面に映った雲をイメージしていると言われ、大柄で色鮮やかな布は衣装や間仕切りの布などに仕立てられます。トルクメニスタンでは、生命力や豊穡、魔除けなどの文様として、チューリップや羊の角の連続模様や生命の樹などが緻密な刺繍で仕立てられています。

染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

## 令和5年9月20日（水）～ 10月29日（日）

会場 桐生地域地場産業振興センター  
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料

